

地域の課題解決入門講座 ゲストトーク～事例紹介～

◇ 井の頭一丁目町会（三鷹市）

●マーケティング基礎調査

みんなのブックカフェ（赤ちゃんとママの会、シニアヨガなど多世代交流の場）、麻雀・囲碁・将棋の会、落語を聞く会などの「交流の場づくり」、防災を考える会を中心とした「災害に強いまちづくり」、「安全安心パトロール」、学童保育の子どもたちの「見守り活動」など、近年、町会活動が活発化しています。

この活動をさらに発展させ、より幅広い住民参加につなげるための広報のあり方を検討するため、住民へのニーズ調査を行いました。

◇ 北新宿二丁目町会（新宿区）

●SNS活用

季節ごとのお祭り等のイベント、防犯パトロール、防災教室など、町会活動を積極的に行っています。

若い世代をはじめとする幅広い住民に関心を持ってもらい、イベントにもっと足を運んでもらうことを目的として、Facebookページを立ち上げ、情報発信の強化に挑戦しました。

まずは、プロボノ支援と同時期に開催した「防災教室」への集客を目標に、町会とプロボノチームが一緒になって投稿する記事の内容を練り上げながら、運用を始めました。また、複数の人が投稿しても一定のクオリティを維持できるよう、手順書を作成しました。

◇ 北千束中自治会（大田区）

●アンケート活用

防犯カメラやスタンドパイプ、AEDの設置や、大学のホールを借りてのコンサートの実施など、安心・安全な地域づくりや顔の見える関係づくりに取り組んでいます。

今後の自治会活動に向けて検討するための基礎資料とするため、現状の活動について、一般の住民の理解や反応、期待や要望などについてヒアリング調査やアンケート調査を実施し、客観的・定量的な情報収集を行いました。

◇ 高島平七丁目町会（板橋区）

●アンケート活用

行事やお祭りなどの町会活動に、町会の中心メンバーは熱心に取り組んでいる一方で、昨今加入率が低下傾向にあります。

ヒアリングやアンケートによる調査を実施することで、現状の町会活動に対する、一般住民のニーズや期待、不満や要望等を掘り起こし、今後の町会活動の基礎資料として、現状を数値で「見える化」することを目指しました。